

帝人株式会社 ■ 広報・IR部

●東京本社 〒100-8585 東京都千代田区霞が関3丁目2番1号 霞が関コモンゲート西館

TEL.03-3506-4055 FAX.03-3506-4150

●大阪本社 〒530-8605 大阪市北区中之島3丁目2番4号 中之島フェスティバルタワーウエスト

TEL.06-6233-3413 FAX.06-6233-5040

●URL <https://www.teijin.co.jp>

2023年11月28日

2025年日本国際博覧会の「大阪ヘルスケアパビリオン」に協賛 催事場の日よけに炭素繊維と木材のハイブリッド素材を提供

帝人株式会社

帝人株式会社（本社：大阪市北区、社長：内川 哲茂）は、このたび、2025年日本国際博覧会（以下、大阪・関西万博）の大阪ヘルスケアパビリオンに協賛し、当社が展開する炭素繊維と木材を組み合わせた高機能繊維強化集成材「LIVELY WOOD（ライブリーウッド）」を屋外催事場の日よけの素材として提供することを決定しました。



高機能繊維強化集成材「LIVELY WOOD」



「LIVELY WOOD」が使用された「日よけ」のイメージ（*1）

大阪・関西万博に大阪府・市が出展する大阪ヘルスケアパビリオンは、世界に貢献する大阪の姿を示すことを目指しており、目標のひとつに「SDGs 達成への貢献」を掲げています。その目標に向けてパビリオン全体に木材を多く使用することが予定されており、屋外催事場の暑さ対策として設置する日よけにも木材の活用が検討されています。

当社は、炭素繊維と木材を組み合わせることで木材と同等の軽量性と2倍以上の剛性を有する「LIVELY WOOD」を展開しており、製品を通じて木材の活用を促進することで、脱炭素社会への貢献を目指しています。

そうした中、当社は大阪ヘルスケアパビリオンが掲げる目標に賛同し、パビリオンに協賛（*2）のうえ、屋外催事場に設置予定の4か所の日よけの材料として「LIVELY WOOD」を提供することとしました。「LIVELY WOOD」の軽量性と剛性により、日よけには主軸以外の余分な柱を必要とせず、多くの来場者を日差しから防ぐことが可能です。また、今回使用する「LIVELY WOOD」は約3トン分の炭素貯蔵効果（*3）を実現します。

（*1）現時点でのイメージパースのため、今後、設計の内容が変更となる可能性有

（*2）帝人株式会社、株式会社中東、清水木材株式会社、福井ファイバーテック株式会社の4社によるグループ協賛

（*3）炭素貯蔵効果：木が光合成で大気中から吸収したCO₂を、木材として加工された後も、燃やすまでは排出しない効果

当社は、本取り組みを通じて長期ビジョンの「未来の社会を支える会社」を具体化した「地球環境を守る会社」となることを目指すとともにSDGsの目標達成に貢献していきます。

【 当件に関するお問合せ先 】

帝人株式会社 広報・IR部 TEL:(03)3506-4055